No.A011005　　アクアダンス　300ml

東邦金属工業株式会社　　改定日 2021年 2月16日

作成日 2007年 1月26日

安 全 デ ー タ シ ー ト （ＳＤＳ）

１．化学品及び会社情報

化学品の名称：フッ素系撥水剤

製 品 名 ： アクアダンス　300ml

製品コード：No.6718

整理番号 ： A011005

推奨用途と使用上の制限：スエード・ヌバック等の皮革製品、布製品全般の防水

会 社 名 ： 東邦金属工業株式会社

住　　所 ： 〒300-0134　茨城県かすみがうら市深谷24-5

担当部門 ： エアゾール開発部

電話番号 ： 029-828-1085　　FAX番号 ： 029-828-2184

緊急連絡先：本社営業部

電話番号 ： 03-3654-8911　　FAX番号 ： 03-3655-7348

２．危険有害性の要約

【ＧＨＳ分類】　※「区分外」「分類対象外」「分類できない」は省略

エアゾール	：区分１
皮膚腐食性／刺激性	：区分２
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	：区分２Ａ
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	：区分３(気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	：区分１(神経系)
誤えん有害性	：区分１
水生環境有害性 短期(急性)	：区分１
水生環境有害性 長期(慢性)	：区分１

【ＧＨＳラベル要素】

【注意喚起語】

危険

【危険有害性情報】

・極めて可燃性／引火性の高いエアゾール
・高圧容器：熱すると破裂のおそれ
・皮膚刺激
・強い眼刺激
・呼吸器への刺激のおそれ
・眠気またはめまいのおそれ
・長期または反復ばく露による臓器(神経系)の障害
・飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
・水生生物に非常に強い毒性
・長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

【注意書き】

《安全対策》

・熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
・裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
・使用後も含め、穴をあけたり燃やしたりしないこと。

・取扱い後は手をよく洗うこと。
・保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。
・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
・屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
・必要な時以外は、環境への放出を避けること。
《応急措置》
・皮膚についた場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
・皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
・眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・気分が悪い時は、医師の診察／手当てを受けること。
・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
・漏出物を回収すること。
《保管》
・日光から遮断し、５０℃以上の温度にばく露しないこと。
・換気の良い場所で保管すること。
・施錠して保管すること。
《廃棄》
・内容物／容器を国際／国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

３．組成及び成分情報

成分名	含有量 %	CAS No.	官報公示整理番号	ＰＲＴＲ
n-ヘプタン	70～80	142-82-5	2-7	
ブタン	10～15	106-97-8、75-28-5	2-4	
プロパン	10～15	74-98-6	2-3	
フッ素樹脂	0.5以下	非公開	非公開	

４．応急措置

吸入した場合　：被災者を直ちに新鮮な空気の場所に移動させ、保温・安静にし、必要に応じ医師の診断を受けること。呼吸が不規則または止まっている場合は、衣類をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行い、直ちに医師の手当を受けること。嘔吐物を飲み込ませない様にする。

皮膚に付着した場合　：汚染された衣類、靴などを速やかに取り除き、製品にふれた部分を大量の水及び石鹸水で充分に洗浄すること。
皮膚等に変化が見られたり、炎症を生じた時には直ちに医師の手当を受けること。

眼に入った場合　：直ちに清浄な流水で１５分以上洗眼した後、速やかに眼科医の手当を受けること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行き渡るように洗眼すること。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗眼すること。
すぐに痛みが無く視力に影響が無くても障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合　：無理に吐き出させず、水で口の中をよく洗い、直ちに医師の手当てを受けること。

応急措置をする者の保護　：適切な保護具(保護眼鏡、防護マスク、手袋等)を着用する。
換気を十分に行う。

５．火災時の処置

消火剤　：粉末消火剤、二酸化炭素、泡消火剤、水噴霧
使ってはならない消火剤：情報無し
特定の消火方法　：周辺火災の場合は、容器を安全な場所に移動する。移動不可能な場合は、容器の破損が生じないように注水し、冷却する。容器が破裂、飛散する恐れがあるので、冷却作業は充分な距離をとって行うこと。
過熱により容器から内容物が噴出した場合は、可能ならば容器を可燃物から遠ざけ、大量の水を注水して冷却し、噴出が納まるのを待ち、消火活動を行うこと。
熱分解により腐食性の強いフッ化水素、ハロカルボニル等の毒性ガスを生じる恐れがあるので、吸入を避けるための呼吸用保護具などを着用すること。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置：漏れた付近の周囲から人を退避させるとともに、風下の人を退避させ、火災・爆発の危険を警告すること。
付近の着火源となるものを速やかに除くとともに適切な消火剤を用意すること。
屋内の場合は処理が終わるまで通風等により換気をよく行うこと。
環境に対する注意措置：流出した内容物が河川等に排出されない様に注意すること。
漏出物を直接、河川や下水に流さないこと。
回収、中和、封じ込めおよび 浄化方法と機材：乾燥砂、土、その他不燃性の物に吸着させて、密閉できる空容器に回収すること。
作業には火花を発生しない安全な用具を使用すること。
大量の流出には盛り土で囲って流出を防止する。
付着物・廃棄物等は関係法規に基づいて処置する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策：必ず換気のよい屋外で使用すること。室内や車内では使用しないこと。
内容物の出る方向を良く確認し、風上からスプレーすること。
注意事項　：用途以外には使用しないこと。
その他、表示された使用上の注意を守ること。
安全取扱い注意事項　：火気を使用している室内で大量に使用しないこと。火気厳禁。
使用中、直射日光の当たる場所や温度が４０℃以上となる所に放置しないこと。
特に、夏場の自動車内やコンクリートや砂地、路面上に置かないこと。
炎に向けて使用しないこと。
連続して大量にスプレーしないこと。
容器の転倒、落下など衝撃を加えないこと。
人体に使用しないこと。
出来る限り吸入しないようにし、眼・皮膚・粘膜との接触を避けること。
特に、肺に異常のある人は使用を避けること。

保　管
技術的対策　：破裂の原因になるので、火気の近くや直射日光の当たる場所など温度が４０℃以上となるところに保管しないこと。特に暖房器具の付近など熱気が当たるところや自動車内には置かないこと。
換気の良いところに保管すること。
錆の発生しやすい水、湿気の多いところに放置しないこと。
子供の手の届かないところに保管すること。
キャップをして保管すること。
エアゾール製品は性質上、経年変化に伴い缶及び各部品が劣化し、ガス抜けが起こる可能性があるので、長期保存は避け、なるべく早めに使い切ること。
その他、表示された保管上の注意を守ること。
混触禁止物質　：情報無し
安全な保管条件：涼しい、換気の良い場所で保管すること。
安全な容器包装材料：情報無し

８．ばく露防止及び保護措置

管理濃度･許容濃度：

成分名	管理濃度	日本産業衛生学会	ACGIH(TLV-TWA)
n-ヘプタン		200ppm、820mg/m^3	400ppm
ブタン		500ppm、1200mg/m^3	1000ppm
プロパン			1000ppm
フッ素樹脂			

設 備 対 策　：屋内作業場での使用の場合は、ガス検知器を設置し、局所排気装置等を設置する。
設備・換気扇等の電気設備には、防爆構造が望ましい。
長時間取り扱う場合、給排気が十分にとればく露を受けない設備にすること。

保 護 具　：呼吸器用の保護具；有機ガス用防毒マスクを着用する。
手の保護具；保護手袋(有機溶剤用)
目の保護具；保護眼鏡(側板付きまたはゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具；保護服(長袖)。必要に応じて、保護前掛け、保護長靴。

９．物理的及び化学的性質

	原液	ブタン(ﾃﾞｰﾀはﾉﾙﾏﾙﾌﾞﾀﾝ)	プロパン
形　状	液体	液体及び気体(容器内)	液体及び気体(容器内)
色	無色透明	無色透明	無色透明
臭　い	石油系溶剤臭	無臭	無臭
ｐ　Ｈ	なし	なし	なし
融点･凝固点	-91℃(n-ヘプタン)	-138℃	-189.7℃
沸　点	98℃(n-ヘプタン)	-0.5℃	-42℃
引火点	-7℃(n-ヘプタン)	-60℃	-104℃
爆発範囲(爆発限界)	上限 6.7vol% 下限 1.1vol% (n-ヘプタン)	上限 8.4vol% 下限 1.8vol%	上限 9.5vol% 下限 2.1vol%
蒸気圧	4.6kPa (20℃､n-ヘプタン)	0.2137MPa(21.1℃)	0.840MPa(20℃)
密度(20℃)	0.688	0.579…液体 2.1…空気＝１	0.500…液体 1.6…空気＝１
溶解度	水に不溶	水；0.0061g/100ml(20℃)	水；0.007g/100ml(20℃)
n-ｵｸﾀﾉｰﾙ/水分配係数	情報無し	logPow=2.89	logPow=2.36
自然発火温度	情報無し	365℃	450℃
分解温度	情報無し	情報無し	情報無し
臭いの閾値	情報無し	情報無し	情報無し
蒸発速度	情報無し	情報無し	情報無し
燃焼性	情報無し	情報無し	情報無し

１０．安定性及び反応性

化学的安定性　：通常の使用・保管条件では安定。
危険有害反応性の可能性：高温の表面、火花または裸火により発火。
避けるべき条件　：酸素に富む物質(強酸化剤等)との接触。(発火または爆発の危険性)
混触危険物質　：強酸化剤
危険有害性のある分解生成物：燃焼した場合、不完全燃焼などにより一酸化炭素などが生成する可能性有り。
また、熱分解(200℃以上)により腐食性の強いフッ化水素、ハロカルボニル等の毒性ガスを生じる恐れがある。

１１．有害性情報

成分名	LD50M	LD50S	LC50R	皮	眼	呼	変	発	生	単	反	誤
n-ヘプタン			75mg/L(2H)	2	2A					3	1	1
ブタン			277374(4H)							3		
プロパン			>55000(2H)							3		
フッ素樹脂												

※略記号(データ及びＧＨＳ区分)　　※「区分外」「分類対象外」「分類できない」は省略
LD50M：経口(主としてラット)mg/kg、LD50S：経皮(主としてウサギ)mg/kg、
LC50R：吸入(主としてラット)ppm、皮：皮膚腐食性及び皮膚刺激性、
眼：眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性、呼：呼吸器感作性又は皮膚感作性、
変：生殖細胞変異原性、発：発がん性、生：生殖毒性、
単：特定標的臓器毒性(単回ばく露)、反：特定標的臓器毒性(反復ばく露)、誤：誤えん有害性

１２．環境影響情報

生態毒性　　：n-ヘプタン；LC50(96H)=0.1mg/L(ミシッドシュリンプ)
残留性・分解性　：情報無し
生体蓄積性　　：情報無し
土壌中の移動性　：情報無し
オゾン層への有害性：情報無し

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物　：捨てる時は、完全に使い切ってから、火気のない屋外で噴射音が消えるまでボタンを押し、または、ガス抜きキャップなどを使用しガスを抜くこと。
汚染容器・包装　：空容器は完全に使い切ってガスを抜いたことを確認し、不燃ゴミまたは産業廃棄物として各自治体の規則に従い廃棄すること。

１４．輸送上の注意

国際規則　　：航空輸送はＩＡＴＡ及び海上輸送はＩＭＤＧの規則に従う。
国連番号　　：1950
国連品名　　：エアゾール(AEROSOLS MAXIMUM 1litre)
国連分類　　：Class 2.1（引火性高圧ガス）
容器等級　　：記載無し
海洋汚染物質　：情報無し
国内規則　　：陸上輸送；消防法、労働安全衛生法等の輸送について定めるところに従う。
海上輸送；船舶安全法の輸送について定めるところに従う。
航空輸送；航空法の輸送について定めるところに従う。

１５．適用法令

消防法　　：危険物第４類第１石油類非水溶性(指定数量２００Ｌ)
第９条の３貯蔵等の届出を要する物質 政令第１条の１０液化石油ガス(３００ｋｇ)
労働安全衛生法　：
施行令別表第１(危険物)引火性の物、可燃性のガス
施行令第１８条(名称等を表示すべき危険物及び有害物)ヘプタン、ブタン
施行令第１８条の２(名称等を通知すべき危険物及び有害物)ヘプタン、ブタン
有機溶剤中毒予防規則：非該当
化学物質管理促進法：指定化学物質リスト(ＰＲＴＲ法)非該当
毒物及び劇物取締法：非該当
高圧ガス保安法　：第２条(液化ガス)、第３条(適用除外)
一般高圧ガス保安規則第２条(可燃性ガス)、第６条(技術上の基準)
施行令第２条(適用除外)　政令関係告示第４条
航空法　　：施行規則第１９４条　引火性ガス、引火性液体
船舶安全法　　：危規則告示別表第１(エアゾール)

１６．その他の情報

記載内容は、現時点で入手した情報に基づいて作成していますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。
注意事項は、通常の取り扱いを対象としたもので、特別な取り扱いをする場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、取り扱い願います。

引用文献等

国連ＧＨＳ文書　改訂第６版
(独)製品評価技術基盤機構　化学物質総合情報提供システム(ＣＨＲＩＰ)